

小節	練習曲と留意点	備考
<b>Che Sara</b>		
11~26 小節 (U—wa— a—)	①音量はいらない。音の動きを確実に ②18小節の cresc. と “wa” のアクセントを強調して ③18~19小節のミ♭→ラへの上りをシッカリ ④24小節で音が途切れないように（上手にカンゲブレスを）	全 全 T1・T2 全
<b>かきつばた</b>		
4~5 小節	① “かきつ—ばた—” は pp でていねいに音を出して ② “ば” の発声で唇はタテ長に開けて。また、音が下がるときは前方に進む感じで	全
7~9 小節	①mp の cresc./decresc. をシッカリ意識して ②ラ♭・ソ・ソ—ソ（オンゴーの）の音程に注意 ③T1・T2 はシッカリと、Br・Bs は抑え気味に	全 Br 全
13~16 小節	①cresc. をもう少し膨らませて ②16小節の “...き—に—” のドの音までていねいに	全 T1
20 小節	“ひんちいた—” の cresc./decresc. の膨らみをシッカリと	Br
39~42 小節	① “ほそいといき—に—” はつないで ② “なきあかす—” の “あかす—” をていねいに rit. して終りは pp のつもりで	全
<b>時代</b>		
1~8 小節	tempo が J=56 だが、 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">A</span> からの J=66 と同じ速さで	全
6~7 小節	“なれそうも—” の “う” がいい加減にならないようにシッカリ	全
27 小節	“くりかえ— <u>—し—</u> ” のドシラーの音の変化がいい加減にならないようにシッカリ（41小節も同じ：T1 soli）	全/T1
37~39 小節	“まわる—よじだ—” の活舌とリズム（3連符）に注意	T1
42~45 小節	p から cresc. をシッカリと。45小節の ff まで	全
<b>海、その愛</b>		
1~6 小節	4声部のハーモニー/バランスを意識して。特に2回目の “a” の和音	全
11~14 小節	16分音符の短いことばを一つ一つハッキリと（活舌よく）	全
29 小節	“おおきな—” の “な—” の発声が横開き気味（唇を縦長に）	全
32~36 小節	“その” や “のぞみ” のことばがハッキリ伝わるように	全
40~48 小節	①mp だが mf のつもりでシッカリと ②44~45小節の “たとえ—” が聞こえにくい。T子音を立てて	T1・T2
33~36 小節	小節中盤の decresc. を意識して。ただし、その次のことば（だき...、おれ...）はハッキリと。67・70・79・82小節も同じ	全
58~60 小節	小さい音符の音程が不安定。特に出だしのファの音に注意	T1(高音)
59~60 小節	“ゆこう—” の前でブレス	全
86~89 小節	① “うみよ—” の “よ—” は最初の音(ラ♭)に確実に戻して ②87小節の “うみよ—” のファレソ—の音程に注意 ③最後の “...うみよ—” の “よ—” は口をタテに開けて	Br・Bs T1 Br・Bs

\*歌い方は歌い込みとともに改善されるものなので最新のテキストを優先してください。

T1：市村